

製品名: アメロプラスチンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06823**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	AMBN
別名	AMBN; Ameloblastin
遺伝子 ID	258.0
SwissProt ID	Q9NP70
免疫原	抗血清はヒトアメロプラスチン由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 275-324

背景

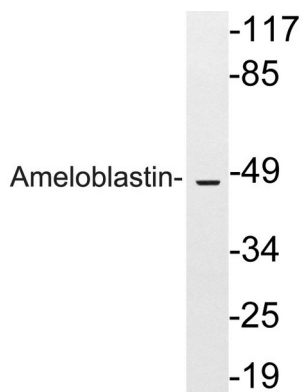
この遺伝子は、非アメーロゲニンエナメル質基質タンパク質であるアメーロプラスチンをコードする。このタンパク質は、エナメル質基質の形成と石灰化に重要な役割を果たす可能性がある。この遺伝子は、4番染色体上のカルシウム結合リンタンパク質遺伝子クラ

スターに位置する。この遺伝子の変異は、象牙質形成不全症および常染色体優性アメル形成不全症に関連する可能性がある。
[RefSeq 提供、2011 年 8 月],疾患: アメル芽細胞腫患者において AMBN の欠陥が認められる。機能: エナメル質の石灰化と構造的組織化に参与する。類似性: アメルロラスチンファミリーに属する。組織特異性: アメル芽細胞特異的。分泌性エナメル芽細胞の Tomes 突起および桿体と桿体間のエナメル質鞘間に位置する。 ,

研究分野

シグナル伝達

画像データ



アメロラスチン抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウエスタンブロット分析。